西地区まちづくり広報誌

西地区 愉快だ 宇都宮 UTSUNOMIYA

ひまわり

第44号
発行　令和８年３月１日
西地区まちづくり
推進委員会
西地域コミュニティセンター内
TEL 028－635－7141

チャリティ餅つき大会



今年もまたまたチャリティー餅つき大会を実施することが出来ました。年末のお忙しい時期に地域の皆様、PTA、有志の方々、本当に多くの皆様にボランティアとして参加して頂きました。感謝の気持ちで一杯です。本当に有難う御座いました。皆様の集中する力で、餅つき大会が成功したと思います。来年もまた宜しくお願い致します。

今年は、30kgのもち米を使用し、あんこ餅ときな粉餅を販売しました。もち米をふかし、運び、ついて、パック詰めをして、行列を作って並んでいただいた皆様にたくさん買って頂く事が出来ました。しかしながら、お餅が売り切れてしまい、買うことが出来なかった方もいらっしゃいました。私たちの反省点です。ごめんなさい。

子どもたちの餅つき体験、自分の好きな味のお餅（好きな調味料を持ってきてもらいました）等の試みは、楽しんでもらえたのかな。また来年も工夫をして、実施してみたいと思っております。次回の餅つき大会はスケールアップした内容で実施して行きたいと思っておりますので、皆様乞うご期待！！

事業部会長　伊藤　崇夫





バス研修

〔やさしさと美味しさあふれる黒羽観光〕

今年は「やさしさと美味しさあふれる黒羽観光」と称し、魅力ある栃木県を再発見してきました。

連続テレビ小説「風、薫る」縁の「大雄寺」では映画セットの様な迫力ある茅葺の建築物を堪能、原画が沢山展示され絵本の世界を満喫出来た「いわむらかずお絵本の丘美術館」、昼食「黒羽観光やな」では焼き立ての鮎に「美味しくて、ついつい沢山食べちゃいました！」など会話もお腹も満足しました。

天候にも恵まれ、道の駅で新鮮なお野菜を購入したりと笑顔の一日になりました。ご参加頂いた皆様、ありがとうございました。





みんなで盆踊り

西地区まちづくり協議会として、西校の子供たちと一緒に夏休みを楽しむには何が良いのかな？と、事業部会のメンバーを中心に検討しました。そうだ！この時期には宮の盆踊りが有るぞ。と思い立ち、宮ヒルズの皆様のご協力を頂きながら、子どもたちの夏休みの思い出作りに何が良いのかな？どうやったらみんなが参加してくれるのかな？など試行錯誤の末のイベント実施でした。この思いが集った「みんなで盆踊り」でした。地域の方や保護者の方のボランティアにも大変助けられました。有難う御座いました。イベントの模様は写真でお楽しみください！！





歴史講座

毎年、栃木県立博物館名誉学芸員の柏村祐司先生を講師にお迎えして開催する恒例の人気講座です。

本年度は戦後80年の節目の年に当たることから、例年10月に開催の４回シリーズの歴史講座とは別に、講師の柏村先生の強いご希望により、特別講座「戦後80年を迎えて戦争を二度と起こさないためにも」というテーマで８月７日に講座を開催いたしました。

参加した皆さんからは、「今の平和を守ることの大切さを学べた。」とのご意見を多数伺いました。

また、10月には「西地区歴史再発見」と銘打ち、江戸時代初期の本多正純による宇都宮の町割りから戊辰戦争での街並の焼失、栃木市から宇都宮市への県庁県庁移転、そして明治期の人車軌道の敷設に至る宇都宮の変遷と西地区の関わりについて紐解きました。



伝統文化部会

～文化庁伝統文化親子教室補助事業～

ふる里を知る子どもの郷土料理教室

西地区では、西小学校区内の３年生から６年生を対象に、地域の未来を担う子ども達に郷土料理の「しもつかれ」をはじめ、ふる里の味に親しんでもらうための、吉野ひろみ先生指導による調理実習と、その料理の成り立ちや歴史を解説する柏村祐司先生による講義の２部構成で実施しており、子どもたちは満面の笑みを浮かべながら頑張っています。



西地区ひまわり太鼓

私たち、西地区ひまわり太鼓は、和太鼓「楽」代表・川俣弘子先生、同リーダー・川俣竜二先生を講師に迎え、小野崎太鼓店様から貸し太鼓のご協力をいただき、小中学生から大人まで幅広い年齢層のメンバーで元気いっぱい活動をしています。

また、西地区大運動会やふるさと宮まつりをはじめ中央生涯学習センター文化祭など多くのイベントに参加し、力のこもった演奏を披露していますので、今後とも応援を賜りますようお願い申し上げます。



環境部会

今年度は地域に花の彩を増やすための「花いっぱい事業」を中心に活動し、プランターに季節の花の寄せ植えを行い、環境部会員の自宅近くの路上に置き日頃の世話をすることで、街行く地域の皆さまの目を楽しませています。

これからも「花と緑に包まれた西地区」を合言葉に、潤いのあるまちづくりに貢献してまいりたいと考えています。



防犯部会



本年度は、例年の活動に加え、西地区自主防災会と連携しての防災セミナーを11月に開催いたしました。

防災会の避難訓練終了後に、西地域コミュニティセンターで、非常食を試食していただき、各家庭での災害への備えの参考にしていただくことを目的としたもので、来場者から好評の声をいただきました。

西地区スポーツ協会

わくわくウォークラリー「安心して歩けるウォーカブルなまち、西地区」

令和７年11月１日㈯に西地区近辺のまちなかをめぐるウォークラリーを開催しました。

西小学校から鹿沼街道を通り、中央公園で折り返す約２kmのファミリーコースと、環状線まで進む約５kmの健脚コースで行いました。

普段は自動車等で何気なく通り過ぎてしまう道路でも、片隅みに花を咲かせている植物や家々の陰に隠れた小さな公園など、新たな景色に気付くことができ、心身共にリフレッシュできた一日となりました。

ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。

スポーツ協会リクリエーション

令和８年２月14日㈯に西小学校体育館で「スポーツ吹き矢」と「卓球」によるリクリエーションを開催しました。

スポーツ吹き矢は、５メートル離れた的へ筒から息で矢を放ち得点を競う健康スポーツです。

初めて参加された方も多数いらっしゃいましたが、すぐにコツを掴み見事に的に命中させ高得点を挙げていました。

また卓球に参加された方からは、久しぶりの卓球がとても楽しかったとの声も寄せられました。

ご参加いただいた皆様、ありがとうございました。スポーツ協会では今後もスポーツ吹き矢を随時開催しますので、奮ってご参加ください。よろしくお願いします。

●今年度も宇都宮市民スポーツ大会ソフトボールとゴルフに出場しました。選手の皆さん、お疲れ様でした。

西地域婦人会赤十字奉仕団



婦人会は、宇都宮市女性防火クラブ、日本赤十字奉仕団の３団体を兼務しております。その中の日本赤十字奉仕団の活躍を取り上げました。

令和7年5月17日㈯に行われた「第73回利根川水系連合総合水防演習」が、宇都宮市道場宿の鬼怒川左岸で行われた国土交通省、関東一都六県、宇都宮市が主催となり、栃木県団員（支部）85名、訓練全体では5,000人の参加でした。

大雨の中、「非常食配布訓練」私たちによる赤十字奉仕団がコメの炊き出しを行い、自衛隊が調理したカレーとともに2,000食を来場者に配布した。来場者からは「雨の中温かいカレーを食べることができて体が温まった。カレーがすごく美味しかった」との感想が寄せられた。大雨の中でのボランティア活動だったため、本当の水害を経験したように感じました。足元はぬかるみ、歩くこともままならない中でも団員は積極的に活動を行っていました。

西地区社会福祉協議会

2025年度宇都宮市社会福祉協議会のぎんなん基金助成事業として承認されました独居、高齢夫婦世帯の重点見守を西地区民児協の協力で7、11、３月に実施しました。

同事業として、とちぎユースサポーターズネットワークの協力で高齢者世帯の草刈り庭木剪定、網戸張替えを10例実施しました。９月には、敬老を祝う音楽会を西小体育館で西小、西民児協のご協力で実施しました。12月、１月には西小、３年生、２年生１年生児童と西民児協福祉協力員との交流授業を西小学校のご協力で実施しました。


敬老を祝う音楽会


児童と地域住民の交流授業


高齢者見守り

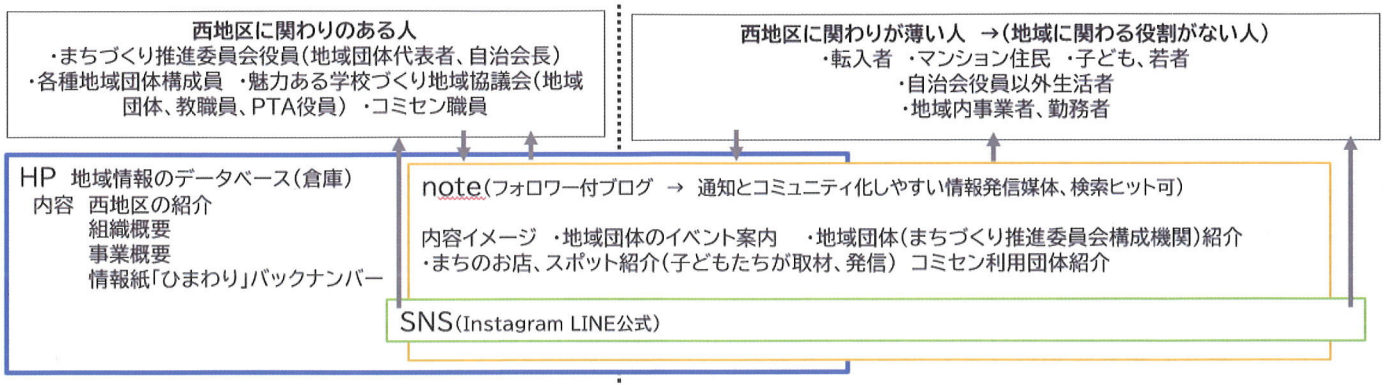

高齢者宅草刈・網戸張替

シリーズ　わたしたちのまち、再発見!!(第10回)

西地区情報化の取り組み

現在、西地区のホームページに改修に合わせて、地域の情報化の取り組みを進めています。これまで西地区の地域づくりに関わりある方だけでなく、新たな関わり合いや地域の一体感・連帯感を醸成できるように、まち(西地区)を楽しめるよう地域全体参加型の情報発信を予定します。西地区での暮らしの豊かさ、楽しさ、が伝わり、西地区で暮らす喜び、誇りを育み、外からの憧れ、またまちを離れた人が帰ってきたくなる地域になる情報発信を目指しています。

西地区地域情報化の枠組み



Voice　信号の合間に

何を思ったのか気が付けば交差点で子どもの立哨指導をするようになっていた。最初の頃は「おはよう」と声を掛けても変なおじさんに見えたのか、あまり返事はなかった。そこで上から目線ではなく「おはようございます」と丁寧に声をかけた。徐々に慣れてきたのかそれなりに返事は返ってきた。

中にはポケットに手を入れて無視する子もいる。「お前、態度悪いな」と怒りたいところだが、今は令和の御代「昭和ではないからな～」と思いながら、学校ではどうなんだろう、きちんと返事ができているのだろうか。その前に家庭では朝起きてから、親との会話はあるのだろうか、朝食は食べたのだろうか。いろいろ思っているうちに信号が青になった。子どもたちが横断する。「元気でいってらっしゃい」「そう言えば俺も挨拶は苦手だったな～」挨拶は人との会話の第一歩、子どもの時に身に付けた習慣は一生の宝物、簡単なようで難しいものです。

文責　ー 松岡 明直ー

二条町南部自治会夏休みラジオ体操

二条町南部自治会主催で恒例の夏休みラジオ体操を７月22日㈫～25日㈮に行いました。





二条町南部の児童12名が全員と有志の保護者が参加してくれました。最終日には、ご褒美の花火セットを配りました！

西小学校からのお知らせ

令和５年の夏から約２年半に渡って行われてきました校舎長寿命化改修工事が２月上旬をもって全て完了しました。この間、コミュニティセンターや学校施設をご利用されている方をはじめ地域の皆様には大変ご不便やご迷惑をおかけしてきました。ここまで多方面にわたり、ご理解とご協力をくださいましたことに感謝申し上げます。

まだ３月に引越業務や新年度初めにかけての荷物移動等が残されていますが、少しずつ児童が生活しやすい環境を整えていきたいと考えております。



◀西小学校のさくらを見る会

そして、きれいになった学び舎に対する感謝の気持ちをもちながら、丁寧に使っていきたいと思います。

編集後記

真冬の大雪に見舞われたあの日、家の玄関前には15センチも雪が積もりドアも開かなくなりました。天気予報で知らされていたとはいえ、これほどとは思いませんでした。でも去年雪かきスコップを買っておいたことを思い出し、すぐに除雪できました。備えあれば患いなしを実感できた出来事でした。

編集委員一同

描画材料
ガクブチ
掛　軸
絵　画
白木屋
宇都宮市伝馬町1－4（大通り）
宇都宮（028）633－3258㈹

UTSUNOMIYA
治　ホテル丸治